

5-② CO₂削減効果・初期投資費用の推計

■ CO₂削減効果

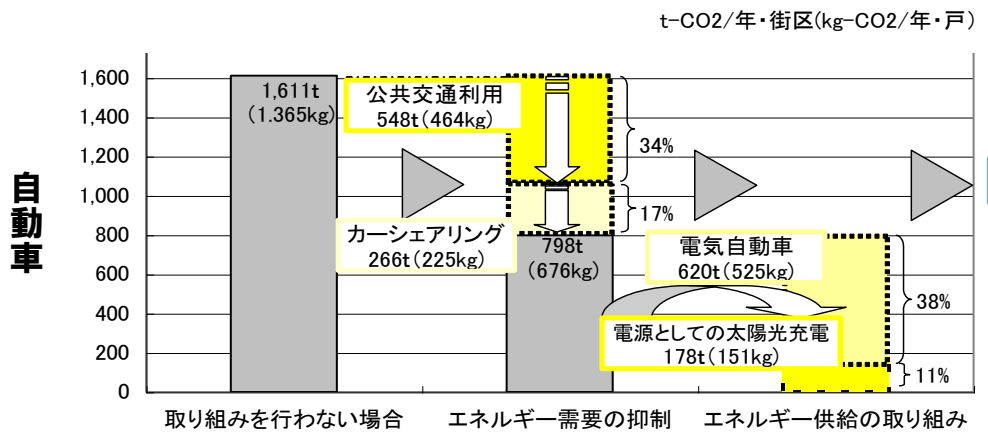
- ・ 取り組みを行わない場合には街区全体で住宅と自動車から合計4,777t-CO₂/年(戸当たり4,048kg-CO₂/年)が排出されると想定されるが、低炭素先進モデル街区では、各取り組みの寄与によりCO₂ゼロ(※)になる。
- ・ 各取り組みの寄与率は、自動車では公共交通利用が34%、カーシェアリングが17%、電気自動車への転換が38%、電気自動車の電源としての太陽光発電利用が11%となる。住宅では省エネルギー住宅とエネルギーマネジメントによるエネルギー需要抑制が26%、太陽光発電+太陽熱ソーラーのWソーラーが74%となる。

■ 初期投資費用

- ・ ゼロカーボンレベルの低炭素街区形成のために追加的に要する初期投資費用総額は約94億円となり、戸当たり換算で約800万円となる。
- ・ 各低炭素化の取り組み分野別のコストは、交通取り組みが3億円(3%)、エネルギー供給取り組みが44億円(47%)、エネルギー需要取り組みが41億円(44%)、エネルギーマネジメント取り組みが1億円(1%)、緑化・自然利用取り組みが5億円(5%)となる。

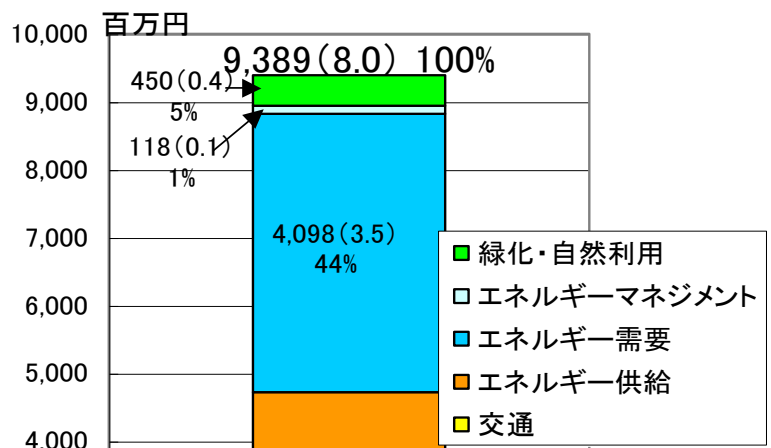
※今回の考え方は年間ベースの電力と熱需要をまかなえる規模の太陽光発電及び太陽熱ソーラーシステムの導入を想定しているが、曇天状況の継続による太陽エネルギー供給量の欠如や設備規模を上回る需要の発生の際には、自動的に系統電力や都市ガスがバックアップする仕組みを想定しているため、実質的にはゼロカーボンにならない。

街区全体のCO₂削減効果推計 (カッコ内は戸当たり)

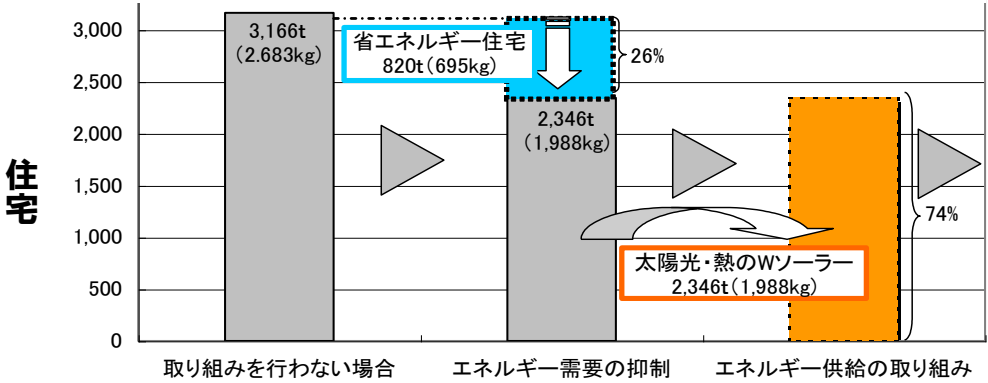


ゼロカーボン

街区全体の初期投資費用総額推計 (カッコ内は戸当たり)



街区全体のCO₂削減効果推計 (カッコ内は戸当たり)



ゼロカーボン

太陽光発電・オール電化 賃貸マンション(2)



ニューガイヤ 四季彩の丘 北九州市
2008年2月竣工
109部屋賃貸マンション 61-93㎡
シリーズ 6番目
第10回新エネ大賞(経産大臣賞)

分譲マンションでも2007年には全世帯供給型が分譲されるなど普及促進。

ニューガイヤ四季彩の丘電気料金

